

朗読劇（表現活動）を終えて Part. 2

〈みなさんの感想文より〉

*私は人見知りなので、大きな声で言えるか心配でした。ですが、練習などをしていくうちに、ちょっとだけ慣れてきました。最初や役割や絵本などを決めました。道具をつくる時、全部できるか不安でした。ですが、みんなと協力して昼休み、総合、放課後に道具をつくりました。なので、道具は全部つくれました。劇の流れなどをみんなと確認したりしました。リハーサルが1回しかないなので、放課後にみんなで集まってリハーサルをしました。相手に伝えやすいように、読み方や声の大きさなどを変えたりしました。次は、どんな場面なのかと分かるように、セリフのところに書いたりして工夫しました。本番では、1回だけ今この場面なのか、分からなくなりました。ですが、リハーサルよりうまくできたと思います。ブロックをつくるのも20個以上、つくらないといけないので大変でした。ですが、みんなと協力していったおかげで、おかげで予想より早く作り終わりました。ほかにも協力したこと、がんばったことがあります。これからも協力してがんばっていきましょう。



*班のみんなでどうすれば面白い劇ができるのか考え、支え合えたので良かったです。班でみんなの意見を聞き合い、放課後は部活を少し休みましたが、劇中どたばたしたり、セリフが覚えられなかったり、自分の場所を覚えられていなかったりしたので、次また、朗読劇をやる機会があれば、もっと練習し、セリフを丸暗記できるようになりたいです。

*小道具作りで、絵を書いたり、色をぬったり、放課後も残ってやっていた。家で音読じゃなくて、朗読になるよう練習した。本番では、少し緊張したけど、やっているうちに緊張しなくなった朗読する流れはスムーズにできたと思う。自分もみんなに聞こえる声で読めた。読むスピードがスムーズすぎて、作った物を出すタイミングが分からなくなってしまった。でも、朗読はできたと思うし、みんなと楽しんでできた。



*班のみんなで話し合っ、とてもいい劇ができたので良かったです。ちゃんと楽しくできたのでうれしかったです。みんな劇がとてもよかったので、めちゃ楽しかったです。また、いつかみんなで劇をやりたいなと思いました。先生たちも、ちゃんとバツになっていたので面白かったです。

*個人的には「一人一人違った特徴や性格があるから、それを生かしていこう」という目標（伝えたいこと）を達成できていないと思ったけれど、貞野先生が「よく伝えられてた」と言ってくれたので良かったです。

*本番はリハーサル通りじゃない所もあるけど、できたから良かった！本番中は、きんちょうしたけどできた。小道具を作るのは、班のみんなで協力してできた。小道具・台本の用意のときは思うように進まないこともあったけど、最後はしっかりとできてよかったと思います。

*みんなで物をつくったりして、協力できたからよかった。セリフがなくて、表現が難しかった。だけど、みんなで話し合っ、最終的には失敗がなくてよかった。他の班の演技があったりしておもしろかった。みんな、表現のしかたがちがうかったし、面白かった。

*自分のセリフが来たと思って言ったら、その前にちがうセリフがあっ、ま、まちがえてしまいました。二回まちがえたのがくやしかったです。だけど、最後まで出来たので良かったです。放課後とかも残って作ったりして良かったと思いました。他の班よりも人数は少なかったけど、しっかりと出来ました。人物の絵を書いて色をぬるのが一番たいへんでした。

*みんなで協力して、小物をつくれた。あんまりまちがえないように劇をできた。けっこう、きんちょうしたけど、うまく行ってよかった。動きがなくて読むだけになったけど、次2年になってやる時や3年になってやる時は、もっと動きとかをしっかりやった劇をしたいです。小物はちょっとしかなかったけど、小道具も使えて良かった。

*発表のときに、台本をとばしてしまったときがあったけど、一応ぜんぶ通すことができました。ほかの班の発表を聞いて、だいたい感動的な本を選んでいたので良かったです。初めての表現活動でミスしたときがあったけど、最後まで言い切ることができました。

*7班は「ごめん友だち」をやりました。とても、難しかったです。みんなのげきがとてもうまかったです。貞野先生のげきがとてもおもしろかったです。先生みんなのげきがとてもおもしろかったです。

